

大学名	チーム名 (プロジェクト名)
京都文教大学	2022年度版京都・滋賀しごとNaviチーム

参加学生 (登壇者★)	★安達 宗泰 (総合社会学部) 3回生 ★飯田 椋太 (総合社会学部) 3回生 ★今矢 柚希 (総合社会学部) 3回生 ★大隅 由紀 (総合社会学部) 3回生 ★奥村 乃愛 (総合社会学部) 3回生 ★北尾 莉珠 (総合社会学部) 3回生 ★北川 裕人 (臨床心理学部) 3回生 ★山本 真衣 (総合社会学部) 3回生	連携先からの ミッション	「京都・滋賀しごとNaviの作成を通じて、多くの就活生に京都・滋賀の中小企業の魅力を伝える」
活動期間	2021. 9. 24. ～ 2022. 1. 14.	受け入れ先 団体・企業名	京都中小企業家同友会

ミッションへ取り組み概要 (自由記述, 図表・画像挿入可)

1、プロジェクト概要

国内の企業のうち、およそ9割を超える企業が中小企業であり、大学生の就職活動における志望企業のうち、大企業志望が7割以上である。今日の中小企業が置かれている社会的現状や、就職活動を行う学生や大学の行動や考え方を踏まえ、企業と学生が互いを理解するコミュニケーション・ツールとなるような冊子を目指す。

2、プロジェクトの取り組み

- ・京都中小企業家同友会が制作する企業紹介冊子について、前年度のものを評価し改善案を提案。
- ・次年度版の企画やデザインなどを検討し、経営者や社員に対するインタビュー、座談会を実施。
- ・実施したインタビュー、座談会の内容を記事として取りまとめ、株式会社イワサキさまが製作。
- ・「京都・滋賀しごとNavi」の表紙選考会および学内の成果報告会に参加。

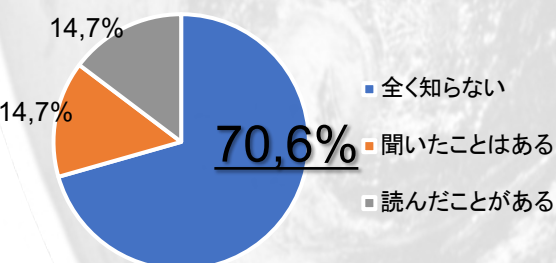
3、今年度の新たな取り組みとして

「京都・滋賀しごとNavi」の記事作成や京都中小企業家同友会さまへの次年度提案を実施するため、今年度より京都文教大学総合社会学部の学生に企業志向および就活情報にかんするアンケートを実施 (調査結果は以下を参照)。

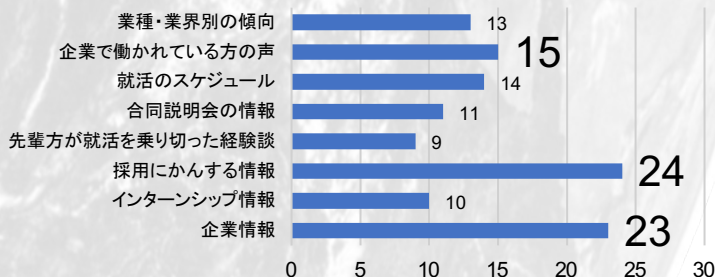
▼ 学内での企業志向及び就活情報調査結果

・対象:京都文教大学 総合社会学部の学生 (回答数34名) ・期間:2022年2月3日～2月7日まで ・形式:Google Form (オンライン)

「京都・滋賀しごとNavi」について知っていますか？



あなたは就活する際、どのような情報がほしいですか？ (複数回答可)



ミッションに取り組む中で社会的課題として見えてきたこと (ミッションと深く関わる社会的な課題)

・中小企業への新たなイメージ

多くの業種があり、身近な生活を支える企業や世界に誇れる企業などが多数存在することに気づけた。

・人材と働き方の多様化

コロナ禍もあり、人材確保や働き方が多様化し、近年は従業員の働きがい重要視されている。

・思いがけない企業・人との出会いの場を提供

本冊子を作成する前は冊子すら知らなかったが、本取組において多くの方とお会いしたことで、就活に対する考えが「競争」ではなく「自分をアピールする機会」であるという変容があった。